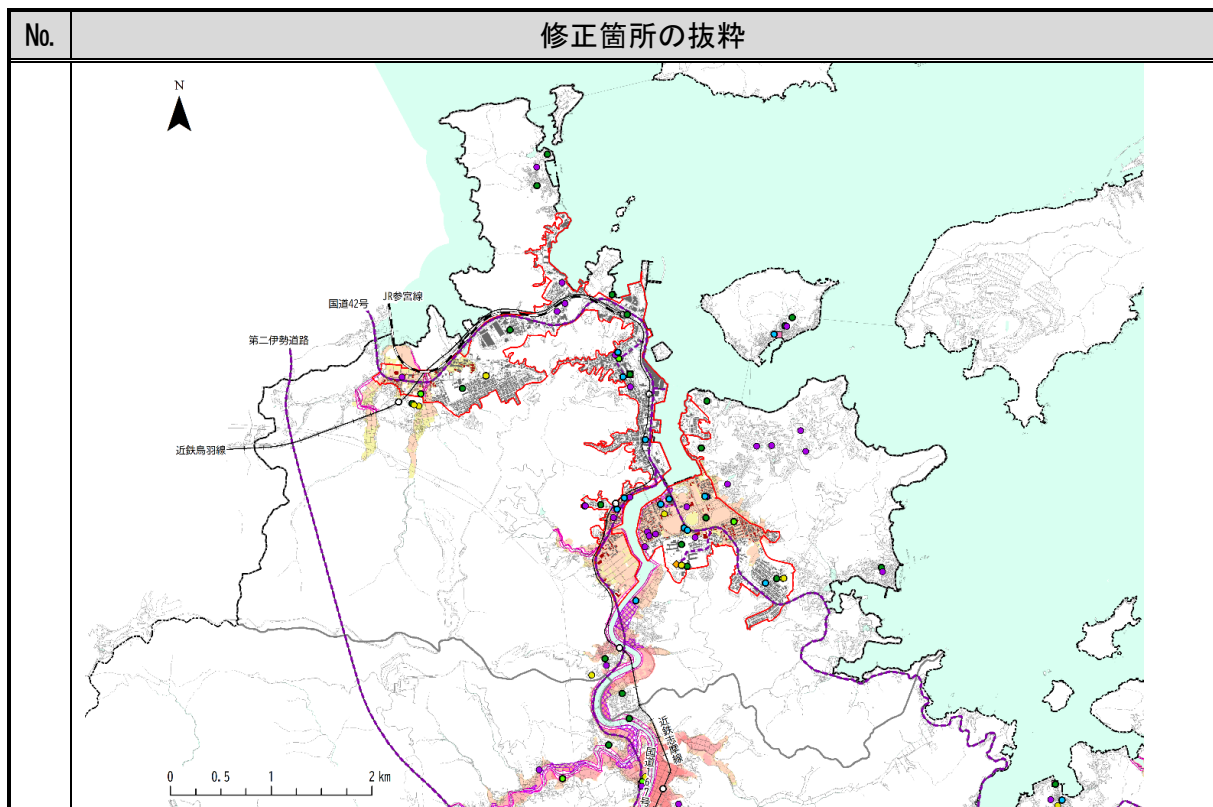


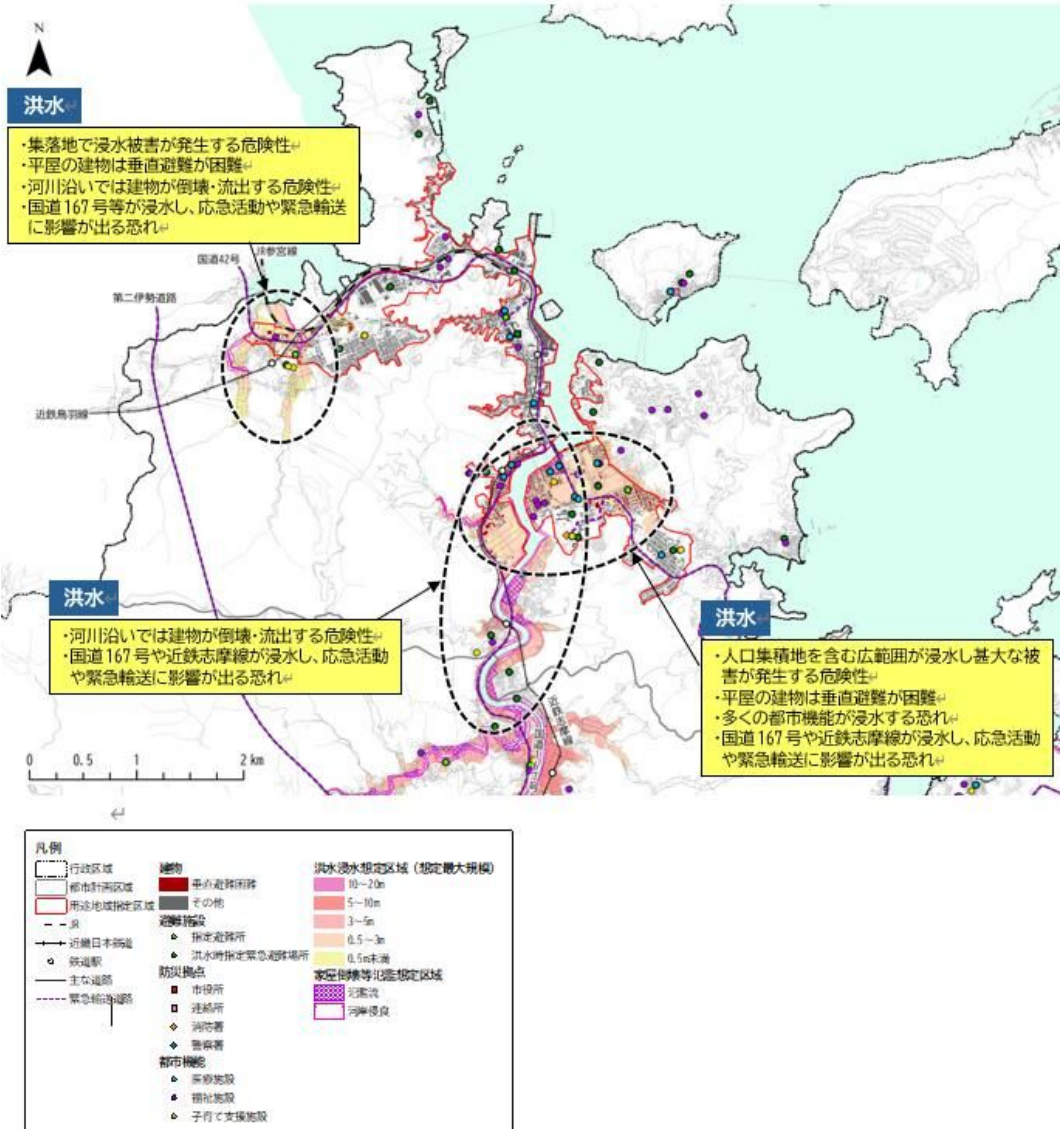
1 意見対応表にかかる資料抜粋

No.	修正箇所の抜粋
1	- (住民説明会等で対応済み)
2	※詳細は資料 4 参照 <div></div>
3	No.2 と同様
4	高潮について以下の分析を行いました。

No.	修正箇所の抜粋																																				
	高潮 高潮浸水想定区域(L2)		人口	被害を受ける人口の把握																																	
避難施設			避難施設が活用できるかの確認																																		
建物			被害を受ける建物数の把握	用途地域内																																	
建物(階数)			垂直避難困難建物の把握	用途地域内																																	
防災拠点 (庁舎・消防・警察) 都市機能 (医療・福祉・子育て支援)			被害を受ける防災拠点・都市機能の把握																																		
5	- (削除しました)																																				
6	- (削除しました)																																				
7	表 立地適正化計画の区域面積及び人口																																				
			面積 (ha)	現在人口 (令和2年)																																	
				総人口 (人)	人口密度 (人/ha)	用途地域に対する人口割合 (%)	都市計画区域に対する人口割合 (%)																														
基本情報	都市計画区域		2,142.0	8,712.0	4.1	147.6%	100.0%																														
	用途地域		322.9	5,903.0	18.3	100.0%	67.8%																														
	用途地域外		1,819.1	2,809.0	1.5	47.6%	32.2%																														
立地適正化計画の区域	居住誘導区域		184.1	3,968.6	21.6	67.2%	45.6%																														
	都市機能誘導区域	単独	65.1	609.0	9.4	10.3%	7.0%																														
		重複	92.4	1,298.7	14.1	22.0%	14.9%																														
		計	157.6	1,907.7	12.1	32.3%	21.9%																														
	居住維持ゾーン		165.6	2,505.1	15.1	42.4%	28.8%																														
都市機能維持ゾーン		407.7	2,903.3	7.1	49.2%	33.3%																															
8	<table><tr><th rowspan="2">施設区分</th><th rowspan="2">誘導施設</th><th colspan="2">立地状況</th><th rowspan="2">誘導施設の設定方針</th><th colspan="2">誘導施設への位置づけ</th></tr><tr><th>単独</th><th>重複</th><th>単独</th><th>重複</th></tr><tr><td rowspan="3">医療施設</td><td>夜間・休日 応急診療所</td><td>0</td><td>0</td><td>市民の利便性を考え、都市機能誘導区域への立地が望ましい施設である。ただし、現在の施設を維持することを目的に、市民生活中心拠点のみに設定するため、本エリアでは設定しない。</td><td></td><td></td></tr><tr><td>(一般) 診療所</td><td>0</td><td>0</td><td>市民の利便性を考え、都市機能誘導区域への立地が望ましい施設である。ただし、災害リスクへの配慮が必要な施設であるため、重複都市機能誘導区域に設定する。</td><td></td><td>◎</td></tr><tr><td>歯科診療所</td><td>2</td><td>0</td><td>市民の利便性を考え、都市機能誘導区域への立地が望ましい施設のため、設定する。</td><td>○</td><td>◎</td></tr></table>							施設区分	誘導施設	立地状況		誘導施設の設定方針	誘導施設への位置づけ		単独	重複	単独	重複	医療施設	夜間・休日 応急診療所	0	0	市民の利便性を考え、都市機能誘導区域への立地が望ましい施設である。ただし、現在の施設を維持することを目的に、市民生活中心拠点のみに設定するため、本エリアでは設定しない。			(一般) 診療所	0	0	市民の利便性を考え、都市機能誘導区域への立地が望ましい施設である。ただし、災害リスクへの配慮が必要な施設であるため、重複都市機能誘導区域に設定する。		◎	歯科診療所	2	0	市民の利便性を考え、都市機能誘導区域への立地が望ましい施設のため、設定する。	○	◎
施設区分	誘導施設	立地状況		誘導施設の設定方針	誘導施設への位置づけ																																
		単独	重複		単独	重複																															
医療施設	夜間・休日 応急診療所	0	0	市民の利便性を考え、都市機能誘導区域への立地が望ましい施設である。ただし、現在の施設を維持することを目的に、市民生活中心拠点のみに設定するため、本エリアでは設定しない。																																	
	(一般) 診療所	0	0	市民の利便性を考え、都市機能誘導区域への立地が望ましい施設である。ただし、災害リスクへの配慮が必要な施設であるため、重複都市機能誘導区域に設定する。		◎																															
	歯科診療所	2	0	市民の利便性を考え、都市機能誘導区域への立地が望ましい施設のため、設定する。	○	◎																															
※単独：単独都市機能誘導区域、重複：重複都市機能誘導区域、◎：新たに位置付ける誘導施設、○：既存のものを維持する誘導施設、緑字：重複都市機能誘導区域のみに設定する誘導施設																																					

No.	修正箇所の抜粋					
9	以下、具体的な取組とスケジュール一部抜粋					
	外国人住民・観光客支援	単独都市機能誘導区域	市			
10	以下、具体的な取組とスケジュール一部抜粋					
	帰宅困難者対策	企業における事業継続計画(BCP)策定の促進	単独都市機能誘導区域	市・県		
		観光施設と連携した防災訓練	単独都市機能誘導区域	市		
		施設毎の防災マニュアルの整備・充実	単独都市機能誘導区域	市		
		観光客等の帰宅困難者一時受入体制の強化	単独都市機能誘導区域	市・県		
		外国人住民・観光客支援	単独都市機能誘導区域	市		
11	- (修正なし)					
12	以下、具体的な取組とスケジュール一部抜粋					
	防災 DX の推進	市全域	市・県			
13	1.3.1 防災まちづくりの将来像 本市では、「海」を単なる自然資源としてではなく、生活・文化・歴史・産業の中心的存在として捉え、ともに生きてきた。海には、津波や高潮といった災害リスクが伴うものの、それによって海を拒絶するのではなく、総合的な防災・減災対策を講じることで安全を確保し、今後も海とともに生きる姿勢を継続していく。 以上を踏まえ、本市における防災まちづくりの将来像を以下のとおり設定する。 <div>海とともに生きる災害に強いまち</div>					
14	雨水出水(内水)	内水浸水想定区域(想定最大規模:L2)	平成27年(2015年)台風18号 平成29年(2017年)台風21号 ※それ以前の即地的な浸水実績データはなし			
		浸水実績				
15	※一部抜粋					



No.	修正箇所の抜粋
16	 <p>洪水</p> <ul style="list-style-type: none"> ・集落地で浸水被害が発生する危険性 ・平屋の建物は垂直避難が困難 ・河川沿いでは建物が倒壊・流出する危険性 ・国道167号等が浸水し、応急活動や緊急輸送に影響が出る恐れ <p>洪水</p> <ul style="list-style-type: none"> ・河川沿いでは建物が倒壊・流出する危険性 ・国道167号や近鉄志摩線が浸水し、応急活動や緊急輸送に影響が出る恐れ <p>洪水</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人口集積地を含む広範囲が浸水し甚大な被害が発生する危険性 ・平屋の建物は垂直避難が困難 ・多くの都市機能が浸水する恐れ ・国道167号や近鉄志摩線が浸水し、応急活動や緊急輸送に影響が出る恐れ <p>凡例</p> <ul style="list-style-type: none"> 行政区域 都市計画区域 用途地域指定区域 河川 近畿日本鉄道 鉄道駅 主要道路 緊急輸送道路 建物 指定避難所 洪水時指定緊急避難場所 防災拠点 都市機能 洪水浸水想定区域 (想定最大規模) 家屋倒壊等氾濫想定区域
17	・ (住民説明会等で対応済み)
18	<p>以下、取組方針一部抜粋</p> <p>また、本市では都市機能誘導区域の設定にあたり、災害リスクが高いものの商業系用途地域等が指定されている等、すでに市街地が形成されている単独都市機能誘導区域と、商業系用途地域等が指定されていない箇所があるものの、災害リスクが比較的低く、公共交通アクセスが良好な重複都市機能誘導区域に分けて設定しており、高齢者や小学生以下の子どもが日常的に利用する医療施設や福祉施設、子育て支援施設等は重複都市機能誘導区域のみで誘導することとしている。</p>
19	<p>以下、取組方針一部抜粋</p> <p>より甚大な被害をもたらすことが想定される「洪水浸水深 3.0m 以上」「家屋倒壊等氾濫想定区域 (氾濫流・河岸浸食)」「津波浸水深 2.0m 以上」「土砂災害特別警戒区域」「急傾斜地崩壊危険区域」「地すべり防止区域」については、災害リスクの回避 (ソフト) に取り組む方針とし、居住誘導区域からも除外する。</p>

No.	修正箇所の抜粋						
20	以下、具体的な取組とスケジュール一部抜粋						
	空家対策（管理不全 空家等の解消の促進）	中心市街地、漁村集落、観光関連施設	市				
	空家対策（発生の予防、利活用・適正管理の促進）	中心市街地、漁村集落、観光関連施設	市				
21	-（修正なし）						
22	以下、具体的な取組とスケジュール一部抜粋						
	帰宅困難者対策	企業における事業継続計画（BCP）策定の促進	単独都市機能誘導区域	市・県			
		観光施設と連携した防災訓練	単独都市機能誘導区域	市			
		施設毎の防災マニュアルの整備・充実	単独都市機能誘導区域	市			
		観光客等の帰宅困難者一時受入体制の強化	単独都市機能誘導区域	市・県			
		外国人住民・観光客支援	単独都市機能誘導区域	市			